



試験報告書

令和元年5月8日

No.442-19-A-0224

一般財団法人 化学物質評価研究機構

大阪事業所

大阪府東大阪市荒本北1丁目5番55号

TEL 06-6744-2022 FAX 06-6744-2052

1. 依頼者 日大工業株式会社 殿

2. 受付日 平成31年4月5日

3. 件名 耐荷重・落球衝撃試験

4. 試料 ダイヤボード 1点

5. 試験方法

(1) 耐荷重試験

直径 100 mm の圧縮板を用いて試験片に 49.0 kN (5 tf) の荷重が加わるまで、1 mm/min の速度で圧縮試験を行った。試験終了後、圧縮部の割れの有無を目視により確認した。

試験片形状：約 175 mm×175 mm (提供試料)

試験数：3

試験室温度：23 °C

(2) 落球衝撃試験

下記の条件に従い、写真 2 のように落球衝撃試験を実施した。試験終了後に打撃部の割れの有無を目視により確認した。

試験片形状：約 175 mm×175 mm (約 2 mm 厚さの提供試料を 5 枚積層)

落球の種類：なす形重錘 なす 1 形 (JIS K 7211-1 規定)

落球の質量：10.2 N {1.04 kg}

試験高さ：2 m

試験数：5

試験時気温：26 °C

6. 試験結果

(1) 耐荷重試験

試験項目	試験片数	試験結果
割れの有無	n1	割れを認めず
	n2	割れを認めず
	n3	割れを認めず

次頁に続く

(2) 落球衝撃試験

試験項目	試験片数	試験結果
割れの有無	n1	割れを認めず
	n2	割れを認めず
	n3	割れを認めず
	n4	割れを認めず
	n5	割れを認めず

7. 写 真

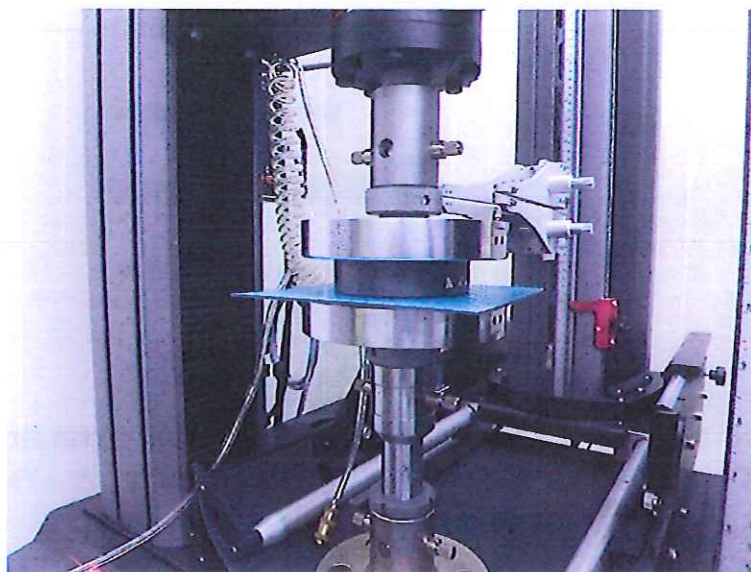


写真1 耐荷重試験状況



写真2 落球衝撃試験状況